

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
生涯学習課	安達 純

重点目標	5	生涯にわたる豊かな学びを支援します
基本の方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。	

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 生涯学習の体制づくり	①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。 ②市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。 ③市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。 ④多様化する地域課題に対応するため、地区公民館機能を含む新たな地域コミュニティ組織の立ち上げなど、公民館と地域コミュニティのあり方について見直しの検討を進めます。
2. 人権教育の推進	①人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を進めます。 ②さまざまな人権問題について関係法律の理念にのっとり、正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。
3. 社会教育施設等の整備充実	①公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。 ②老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。 ③市民の情報拠点であり、憩いの場である市立図書館の今後のあり方について、検討を進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市子どもの読書活動第三次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	令和2年3月	令和2年度～令和6年度	
京丹後市文化芸術振興計画	市民が主体となって文化芸術活動に取り組み、楽しみを感じられる文化芸術のまちづくりを総合的かつ計画的に推進するために策定	令和5年3月	令和5年度～令和14年度	

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN

DO

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK

ACT

1. 生涯学習の体制づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①市民の多様な学習ニーズや地域課題に対応するため、学習内容の評価・検証や情報提供等を進めます。 ②市民の自主的かつ自発的な学習の場である図書館の機能の充実と利用の促進を図ります。 ③市民の身近な学習及び交流の拠点である中央公民館及び地域公民館の活動の充実を図るとともに、地区公民館との連携を強化することによって、地域での公民館活動を支援します。 ④多様化する地域課題に対応するため、地区公民館機能を含む新たな地域コミュニティ組織の立ち上げなど、公民館と地域コミュニティのあり方について見直しの検討を進めます。						
1	社会教育委員設置事業	生涯学習課	474	364	503	現状維持
社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。						
2	はたちを祝う式典開催事業	生涯学習課	1,183	1,254	1,079	改善・効率化
人生の節目としての式典を開催することによって、20歳になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年を祝い激励する。						
3	青少年教育事業	生涯学習課	1,057	1,128	1,501	現状維持
地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健全な成長を促す。						

1. 生涯学習の体制づくり		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
4	高齢者教育事業 高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。	2,384	3,135	2,809	現状維持
5	中央公民館管理運営事業 地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。	36,281	35,820	33,351	現状維持
6	地域公民館管理運営事業 地域の学習・コミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。また、社会教育活動、生涯学習等を行う拠点として、峰山、丹後及び弥栄の各地域公民館の管理運営を行う。	21,783	26,337	28,825	現状維持
7	公民館一般経費 公民館の事務事業に必要な公用車などを適切に管理するほか、会計年度任用職員を各地域公民館に配置し、公民館の円滑な運営を図る。	32,500	31,824	33,320	現状維持
8	図書館管理運営事業 生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう施設整備を進めるとともに、様々な資料や情報を収集、整理、保存し提供するための図書館・図書室運営を行う。	71,294	67,036	77,554	現状維持
9	社会教育総務一般経費 会計年度任用職員を配置し社会教育事業を円滑に実施するほか、女性教育活動団体に対し活動支援の補助金を交付し生涯学習の振興を図る。	3,342	3,366	3,533	現状維持
2. 人権教育の推進		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
<p>① 人権啓発推進協議会の活動の充実を図るとともに、関係機関と連携しながら、人権に関する正しい理解と認識を高める活動を進めます。</p> <p>② さまざまな人権問題について関係法律の理念にのっとり、正しい理解と認識を深めるため、学校園、家庭及び地域など、身近な場での学習機会の充実と促進を図るとともに、関係機関・団体と連携し、職員及び指導者の資質向上を図るための学習機会の提供に努めます。</p>					
10	人権教育事業 あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。	181	224	269	現状維持
3. 社会教育施設等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み		R3決算額	R4決算額	R5予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)				
<p>① 公民館や図書館等をはじめとする社会教育施設の設備・機能の充実を図り、社会教育の実践活動を行う環境整備を進めます。</p> <p>② 老朽化が進んでいる社会教育施設は、利用者の安全・安心に資するため、計画的な整備改修を検討します。</p> <p>③ 市民の情報拠点であり、憩いの場である市立図書館の今後のあり方について、検討を進めます。</p>					
11	地区公民館管理運営事業 地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。	5,526	4,329	4,615	現状維持
12	峰山いさなご施設管理運営事業 林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。	9,137	9,400	10,063	現状維持
13	マスターズピレッジ管理運営事業 大宮ふれあい工房(陶芸・染色体験等施設)、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。	15,771	16,830	17,283	現状維持
14	アグリセンター管理運営事業 施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。	6,631	7,146	6,827	現状維持
15	たちばな会館管理運営事業 橘地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。	1,173	1,170	1,405	現状維持
16	網野教育会館管理運営事業 教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。	1,216	1,364	1,958	現状維持
計		209,933	210,727	224,895	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	まちづくりや福祉等多様な分野の関係部局、また学校園、保護者、地域住民、企業、大学等の多様な主体との協働により、住民相互のネットワークづくりを進め、子どもから大人まで、だれもが生涯にわたり学び続けることができ、その成果を地域社会に還元することのできる環境づくりを進めます。								
	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値		
主な目標指標			年度	年度	年度		年度		
	青少年の体験活動事業数	事業	42	H25	31	R4	60	R6	
	趣味・教養講座数	事業	29	H25	54	R4	35	R6	
	地域課題学習講座数	事業	2	H25	10	R4	10	R6	
	高齢者大学の参加者数	人	789	H25	692	R4	1,000	R6	
	人権学習会の参加者数	人	820	H25	514	R4	1,200	R6	
	図書館の年間貸出冊数(市民1人当たり)	冊	5.2	H25	5.48	R4	7.0	R6	
	地域公民館施設の利用回数	回	4,308 (令和元年度) ※改正時追加指標	R1	3,793	R4	7,000	R6	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK **ACT**

進捗状況区分	評価	令和4年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	▲	<p>《青少年の体験活動事業数》 コロナ禍の中、計画通りの事業実施ができない団体もあったが、青少年の健やかな成長を促す体験活動や地域活動を支援することができた。今後も社会教育団体や学校、地域と連携・協力をしながら学習・体験の機会を提供する。</p> <p>《趣味・教養講座数》 コロナ禍の中、感染症対策を講じて可能な限り実施し、市民の自発的な学習を支援し継続的な学習の機会を提供することができた。今後は地域や民間団体などによる自主的な活動を促進させ、地域公民館による取り組みは減少させていく。</p> <p>《地域課題学習講座数》 各町公民館連絡協議会や地域公民館を中心に地域の現状把握や課題共有に努め講座を実施している。京丹後市の歴史や自然について学ぶ講座が好評であり成果をあげている。 コミュニティへ移行する地域においても、公民館活動や生涯学習活動など地域課題を解決する取り組みを継続できるような仕組みを構築する必要がある。</p> <p>《高齢者大学の参加者数》 コロナ禍の中であったが、十分に感染症対策を講じながらおおむね計画通りに講座を実施することができた。高齢者の生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりに寄与することができた。今後、より一層の高齢者の社会参加の促進を図るため、高齢者大学の在り方について検討していく必要がある。</p> <p>《人権学習会の参加者数》 人権講演会や人権映画会、障害者交流研修会等を通じて、人権学習の機会を提供することができた。社会情勢が目まぐるしく変化する中、人権問題は年々多様化かつ複雑化しており、それらを適切に把握し、効果的な学習機会を提供し啓発を広げていく必要がある。</p> <p>《図書館の年間貸出冊数(市民1人当たり)》 コロナ拡大により利用者が減ったものの、コロナ禍以前の水準まで戻ってきた。各種行事もおおむね計画どおりに実施することができ、市民の読書推進を図ることができた。 今後は、未利用者への図書館活動の周知により利用拡大を図るとともに、都市拠点整備の中で新たな図書館のあり方を検討していく必要がある。</p> <p>《地域公民館施設の利用回数》 コロナ禍であったが、利用制限がなかったこと、また、「公共施設の市民等無料開放」が令和4年度も延長されたこともあり、前年度より大きく利用回数が増加したものの、コロナ前までは戻っていない。 今後は、社会教育活動や生涯学習及びコミュニティ活動を行う拠点として管理運営を行い、地域の身近な課題、生活課題等に即した学習機会の提供に努める。</p> <p>丹後地域公民館は、令和2年度に耐震改修工事が完了したが、他の施設についても老朽化に伴う計画的な維持管理が課題である。</p> <p>※平成30年12月丹後地域公民館耐震強度不足のため貸館休止、平成30年12月から令和元年10月までは丹後庁舎を、10月から令和3年3月までは丹後庁舎と旧豊栄小学校を代替施設として使用した。 ※平成30年度～令和2年度の数値は、代替施設の数値を含めた数値。</p>
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
×		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和5年～令和6年度での主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	新たな地域コミュニティへの移行が始まる中、公民館体制及び新たな地域コミュニティにおける公民館活動の推進について、地域や関係機関等との協議等をていねいに進める必要がある。併せて都市拠点整備の中で新たな図書館のあり方について検討する。
	2	講演会の参加者が固定化傾向にあるため、講演の内容について、同和問題など継続的な課題はあるものの、インターネットによる人権侵害や自己実現、幸福追求など新たな人権課題にも目を向けながら、幅広く人権について考える機会を提供していく。
	3	市文化芸術振興計画に基づき、関係団体等と連携し、優れた芸術・文化の鑑賞機会の提供、地域の特色を活かした芸術・文化活動を実施並びに支援するとともに、文化活動を支える人材育成を地道に取り組む。
	4	必要な修繕の実施を行うなど、利用者が安心・安全に利用できる環境を整備し、併せて利便性の向上を図るとともに、今後の施設の在り方を検討する必要がある。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部 課	教育委員会事務局 生涯学習課
	項	04 社会教育費	364千円	399千円	35千円	91.2%						
	目	01 社会教育総務費					(参考)当初予算額					
	事業	02 社会教育委員設置事業						510千円				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実						主な財源					
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。											
主要な事務・事業の概要	社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、委員の研修機会を提供した。				<p><会議の主な内容> (3回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市文化芸術振興計画(案)について ・「はたちを祝う式典」、「新たな地域コミュニティ」について ・令和5年度予算、社会教育推進の重点について ほか <p><委員研修等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会(3回:宮津市) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・研修会(6月9日:与謝野町) ・京都府社会教育委員連絡協議会総会(6月24日:南丹市) ・京都府社会教育委員連絡協議会研究大会(11月17日:京丹後市) ※兼丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会 							
	○委員報酬(委員:15人、報酬対象:12人)	241千円										
	○旅費(費用弁償、研修事業への参加旅費)	44千円										
	○需用費(研修事業資料代)	2千円										
	○役務費(有料道路通行料、駐車場使用料)	12千円										
○負担金、補助及び交付金	65千円											
	・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金				<p>成果・課題</p> <p>社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。</p>							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部 課	教育委員会事務局 生涯学習課
	項	04 社会教育費	1,254千円	1,461千円	207千円	85.8%						
	目	02 社会教育推進費					(参考)当初予算額					
	事業	01 はたちを祝う式典開催事業						1,461千円				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実						主な財源					
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、20歳になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年を祝い激励する。											
主要な事務・事業の概要	<p><京丹後市はたちを祝う式典 開催概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 令和5年3月19日(日)午後2時~3時40分 ・会 場 京都府丹後文化会館 ・対 象 平成14年4月2日~平成15年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生582人(男286人、女296人) ・出席者 472人(出席率81%) ・内 容 オープニング:ピアノ演奏、メッセージ(ピアニスト 安達朋博氏) 式典:式辞、祝辞、はたちの主張、恩師からのメッセージ等 				<p>○委託料 443千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板製作委託料 ・ビデオ撮影・編集委託料(式典中継配信) ・写真データ作成・配信委託料(記念写真) <p>○使用料及び賃借料(会場借上料等) 191千円</p>							
	○報償費	528千円										
	○需用費(消耗品費、燃料費)	43千円										
	○役務費(通信運搬費、クリーニング手数料、ピアノ調律手数料)	49千円										
						<p>成果・課題</p> <p>○民法改正により成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたが、本市では高校卒業後一定の社会経験を積んだタイミングで家族や旧友、地域社会とのつながりをより感じることができる20歳を対象に「はたちを祝う式典」として開催した。</p> <p>○式典出席者に対し、市を挙げて20歳になったことを祝い励ますことで、自立心や郷土への愛着心を醸成することにつながった。</p>						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費							1,128千円	1,157千円	29千円	97.4 %	
	目	02 社会教育推進費											(参考)当初予算額
	事業	02 青少年教育事業											
課	生涯学習課												
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源											
目的	地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健やかな成長を促す。												
主要な事務・事業の概要	○京丹後市青少年健全育成会補助金 400千円 青少年の体験活動やあいさつ運動など、青少年の健全育成に資する取組を実施する組織に対し、補助金を交付												
	○少年少女児童合唱団補助金（3団体） 208千円 音楽を通して子どもたちの自分を表現する力や社会性、豊かな心を育む活動を行う団体に対し、補助金を交付 久美浜児童合唱団、大宮児童合唱団、網野少年少女合唱団												
		○地域子ども教室補助金（4団体×130千円） 520千円 地域の中に子どもたちの居場所を確保するとともに、さまざまな体験活動、住民との交流活動等地域全体で子どもを守り育てる活動を行う教室に対し、補助金を交付 久美浜二区子ども広場、ブーフ・まむ、新山ひこばえの集い、チャレンジ教室											
						成果・課題		○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通りの事業実施ができない団体もあったが、青少年の健やかな成長を促す体験活動や地域活動を支援することができた。 ○今後も市青少年健全育成会等関係団体と連携しながら、より効果的な青少年活動を推進する必要がある。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																															
	項	04 社会教育費							3,135千円	3,285千円	150千円	95.4 %																																																											
	目	02 社会教育推進費											(参考)当初予算額																																																										
	事業	03 高齢者教育事業												3,238千円																																																									
課	生涯学習課																																																																						
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料 692千円 諸収入 市有自動車損害共済金 571千円																																																																				
目的	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を活かした地域活動を推進する。																																																																						
主要な事務・事業の概要	■高齢者大学 ・受講者数 692人（令和5年3月31日現在） ・実施地域 各町域（各地域公民館主管） 市全域（生涯学習課主管：百才活力学園） ・事業の概要 【一般講座及び教養講座】																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学園</th> <th colspan="2">一般講座</th> <th colspan="4">教養講座</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>延べ回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>講座数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山</td> <td>10回</td> <td>349人</td> <td>118回</td> <td>1,220人</td> <td>11講座</td> <td>写真、絵画、他</td> </tr> <tr> <td>大宮</td> <td>9回</td> <td>249人</td> <td>38回</td> <td>493人</td> <td>7講座</td> <td>書道、歌ごえ、他</td> </tr> <tr> <td>網野</td> <td>8回</td> <td>512人</td> <td>155回</td> <td>2,041人</td> <td>12講座</td> <td>グラウンドゴルフ、唱歌、他</td> </tr> <tr> <td>丹後</td> <td>6回</td> <td>150人</td> <td>52回</td> <td>475人</td> <td>9講座</td> <td>生花、そば打ち、他</td> </tr> <tr> <td>弥栄</td> <td>8回</td> <td>214人</td> <td>56回</td> <td>498人</td> <td>7講座</td> <td>絵手紙、ピラティス、他</td> </tr> <tr> <td>久美浜</td> <td>8回</td> <td>246人</td> <td>60回</td> <td>622人</td> <td>8講座</td> <td>手芸、古典文学、他</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>49回</td> <td>1,720人</td> <td>479回</td> <td>5,349人</td> <td>54講座</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		学園	一般講座		教養講座				回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数	内容	峰山	10回	349人	118回	1,220人	11講座	写真、絵画、他	大宮	9回	249人	38回	493人	7講座	書道、歌ごえ、他	網野	8回	512人	155回	2,041人	12講座	グラウンドゴルフ、唱歌、他	丹後	6回	150人	52回	475人	9講座	生花、そば打ち、他	弥栄	8回	214人	56回	498人	7講座	絵手紙、ピラティス、他	久美浜	8回	246人	60回	622人	8講座	手芸、古典文学、他	合計	49回	1,720人	479回	5,349人	54講座								
学園	一般講座			教養講座																																																																			
	回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数	内容																																																																	
峰山	10回	349人	118回	1,220人	11講座	写真、絵画、他																																																																	
大宮	9回	249人	38回	493人	7講座	書道、歌ごえ、他																																																																	
網野	8回	512人	155回	2,041人	12講座	グラウンドゴルフ、唱歌、他																																																																	
丹後	6回	150人	52回	475人	9講座	生花、そば打ち、他																																																																	
弥栄	8回	214人	56回	498人	7講座	絵手紙、ピラティス、他																																																																	
久美浜	8回	246人	60回	622人	8講座	手芸、古典文学、他																																																																	
合計	49回	1,720人	479回	5,349人	54講座																																																																		
		※合同講座を含む 【百才活力学園】8講座 延べ参加者数77人 内容：長寿食レシピを活用した料理教室																																																																					
						成果・課題		○生きがいづくり、健康づくり、仲間づくりの機会を提供し、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○参加者の増加に努めるとともに、より一層高齢者の社会参加の促進と学習の成果を地域活動等にいかす取組を推進する必要がある。																																																															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費							35,820千円	35,914千円	94千円	99.7%																				
	目	03 公民館費										(参考)当初予算額																				
	事業	01 中央公民館管理運営事業										36,326千円																				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	市債 過疎地域持続的発展特別事業債(過疎対策債) 26,700千円																														
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区(自治)公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。		主な財源																													
主要な事務・事業の概要	○地区公民館活動交付金 33,781千円																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>地区公民館数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>7,695千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>15館</td> <td>6,013千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>12館</td> <td>7,562千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4館</td> <td>3,166千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>5館</td> <td>3,177千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>6,168千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52館</td> <td>33,781千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>積算内訳(調整有) 地区割 20,000円×218地区 世帯数割 1,400円×19,969世帯 町均等割 250,000円×6町</p>		区分	地区公民館数	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8館	7,695千円	大宮町公民館連絡協議会	15館	6,013千円	網野町公民館連絡協議会	12館	7,562千円	丹後町公民館連絡協議会	4館	3,166千円	弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,177千円	久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,168千円	合計	52館	33,781千円						
区分	地区公民館数	交付金額																														
峰山町公民館連絡協議会	8館	7,695千円																														
大宮町公民館連絡協議会	15館	6,013千円																														
網野町公民館連絡協議会	12館	7,562千円																														
丹後町公民館連絡協議会	4館	3,166千円																														
弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,177千円																														
久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,168千円																														
合計	52館	33,781千円																														
○公民館総合(傷害)保険料(52地区館分) 2,039千円		<p>成果・課題</p> <p>○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など、地区公民館が地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○持続可能な地域づくりのため、新たな地域コミュニティへのスムーズな移行を推進するとともに、地域コミュニティでの公民館活動が活発に行われるよう働きかける必要がある。</p>																														

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																																				
	項	04 社会教育費							26,337千円	29,455千円	3,118千円	89.4%																																																
	目	03 公民館費										(参考)当初予算額																																																
	事業	02 地域公民館管理運営事業										25,447千円																																																
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実	主な財源																																																										
目的	地域の学習・コミュニティ活動の拠点として設置している地区公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。また、社会教育活動、生涯学習等を行う拠点として、峰山、丹後及び弥栄の各地域公民館の管理運営を行う。		使用料		<p>使用料 峰山地域公民館使用料 410千円</p> <p>使用料 丹後地域公民館使用料 33千円</p> <p>使用料 弥栄地域公民館使用料 3千円</p> <p>諸収入 社会教育事業等参加料 71千円</p> <p>諸収入 峰山地域公民館水道使用料負担金 167千円</p> <p>諸収入 丹後地域公民館光熱水費負担金 54千円</p>																																																							
主要な事務・事業の概要	<地域公民館利用状況>		<p>○講座・教室等の実施、事業の広報 312千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師謝金、消耗品費、燃料費、バス運転委託料、会場借上料ほか <p>○地域公民館施設等維持管理経費 26,025千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費(消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費) 11,884千円 役務費(通信運搬費、ゴミ処理手数料ほか) 350千円 委託料(宿日直、施設清掃、エレベーター保守点検ほか) 10,321千円 使用料及び賃借料(テレビ受信料、土地借上料) 286千円 修繕費(峰山地域公民館非常出入口鉄扉修繕ほか) 3,048千円 備品購入費(蓄圧式粉末消火器ほか) 136千円 <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>26,705千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.6%</td> </tr> </table> <p>■令和5年度への繰越事業</p> <p>丹後地域公民館修繕工事 令和5年9月完了予定 2,750千円</p>							参考	繰越明許費を除いた最終予算額	26,705千円	実質的な予算執行率	98.6%																																														
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	26,705千円																																																									
実質的な予算執行率		98.6%																																																										
<主な公民館事業>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">成人教育</td> <td>花とグリン講座(峰山・大宮・弥栄)</td> <td>3回</td> <td>40人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>♪オ・山野草ウキウキ(網野・丹後・久美浜)</td> <td>3回</td> <td>49人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>はじめての大人の木工教室(網野)</td> <td>1回</td> <td>16人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>みんなで楽しむ山登り講座(丹後)</td> <td>3回</td> <td>35人</td> <td>18千円</td> </tr> <tr> <td>バードウォッチング体験講座(丹後)</td> <td>2回</td> <td>17人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>Twinぼーるのワザ教室(久美浜)</td> <td>2回</td> <td>24人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>防災講座(久美浜)</td> <td>1回</td> <td>16人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">青少年教育</td> <td>夏休み子ども体験教室(峰山・大宮・弥栄)</td> <td>4回</td> <td>40人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>網野町ウイキド事業(網野)</td> <td>8回</td> <td>274人</td> <td>68千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町青少年意見発表大会(丹後)</td> <td>1回</td> <td>230人</td> <td>13千円</td> </tr> <tr> <td>家庭教育</td> <td>親と子のふるさと教室(久美浜)</td> <td>2回</td> <td>30人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>○令和4年度は施設使用制限などがなく、各事業を計画どおり実施して市民に学習機会を提供することができ、社会教育活動を推進することができた。 ○前年度までの施設使用制限などで減少した利用者数などは十分に回復したとは言えず、市民のニーズや地域の特性・課題に即した事業を展開する必要がある。 ○引き続き参加者の増加を図るため、事業の充実や、幅広い広報活動などにより社会教育活動を推進する。</p>							事業種別	事業・講座名	回数	参加者数	決算額	成人教育	花とグリン講座(峰山・大宮・弥栄)	3回	40人	18千円	♪オ・山野草ウキウキ(網野・丹後・久美浜)	3回	49人	18千円	はじめての大人の木工教室(網野)	1回	16人	6千円	みんなで楽しむ山登り講座(丹後)	3回	35人	18千円	バードウォッチング体験講座(丹後)	2回	17人	12千円	Twinぼーるのワザ教室(久美浜)	2回	24人	12千円	防災講座(久美浜)	1回	16人	6千円	青少年教育	夏休み子ども体験教室(峰山・大宮・弥栄)	4回	40人	12千円	網野町ウイキド事業(網野)	8回	274人	68千円	丹後町青少年意見発表大会(丹後)	1回	230人	13千円	家庭教育	親と子のふるさと教室(久美浜)	2回	30人	6千円
事業種別	事業・講座名	回数	参加者数	決算額																																																								
成人教育	花とグリン講座(峰山・大宮・弥栄)	3回	40人	18千円																																																								
	♪オ・山野草ウキウキ(網野・丹後・久美浜)	3回	49人	18千円																																																								
	はじめての大人の木工教室(網野)	1回	16人	6千円																																																								
	みんなで楽しむ山登り講座(丹後)	3回	35人	18千円																																																								
	バードウォッチング体験講座(丹後)	2回	17人	12千円																																																								
	Twinぼーるのワザ教室(久美浜)	2回	24人	12千円																																																								
	防災講座(久美浜)	1回	16人	6千円																																																								
青少年教育	夏休み子ども体験教室(峰山・大宮・弥栄)	4回	40人	12千円																																																								
	網野町ウイキド事業(網野)	8回	274人	68千円																																																								
	丹後町青少年意見発表大会(丹後)	1回	230人	13千円																																																								
家庭教育	親と子のふるさと教室(久美浜)	2回	30人	6千円																																																								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	31,824千円	31,981千円	157千円	99.5%		
	目	03 公民館費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	事業	50 公民館一般経費				32,912千円		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					主な財源		
目的	公民館の事務事業に必要な公用車などを適切に管理するほか、会計年度任用職員を各地域公民館に配置し、公民館の円滑な運営を図る。							
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員（社会教育指導員・事務補助員）任用経費（2人×6館）		30,684千円	○京都府公民館連絡協議会負担金		33千円		
	・報酬		22,231千円	○AED借上料（峰山・丹後地域公民館）		63千円		
	・期末手当		3,977千円	○その他経費（消耗品費、食糧費）		34千円		
・共済費		4,044千円						
・費用弁償		432千円						
○公民館大会への参加		71千円						
・旅費		10千円						
・委託料（バス運転委託料）		38千円						
・使用料及び賃借料（有料道路通行料、駐車場使用料）		23千円						
○地域公民館配置公用車の維持管理経費（5台）		939千円	成果・課題	○地域公民館について、正職員である地域公民館長1人と会計年度任用職員2人の3人体制により適正に運営することができた。 ○さらに公民館職員の資質向上と地域公民館間の情報共有の機会を確保する必要がある。				
・需用費（燃料費、修繕料）		719千円						
・役務費（登録手数料、自動車損害保険料等）		183千円						
・公課費（自動車重量税）		37千円						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																
	項	04 社会教育費	67,036千円	67,726千円	690千円	98.9%																																		
	目	04 図書館費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																																
	事業	01 図書館管理運営事業				71,811千円																																		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実					主な財源																																		
目的	生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう施設整備を進めるとともに、様々な資料や情報を収集、整理、保存し提供するための図書館・図書室運営を行う。																																							
主要な事務・事業の概要	○図書館協議会委員報酬・費用弁償（委員10人、会議2回、視察1回）		161千円	国補 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 100千円																																				
	○市立図書館（2館）図書室（4室）の管理運営費		66,875千円	寄附金 ふるさと応援寄附金 1,100千円																																				
	・会計年度任用職員任用経費（通常業務19人、代行職員）		48,576千円	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 5,000千円																																				
・図書購入費（AV資料含む）		9,081千円																																						
・雑誌及び新聞購入費		1,262千円																																						
・ブックスタート事業経費		171千円																																						
・Wi-Fiフィルター通信料		86千円																																						
・機器等購入費、図書システム、端末設定手数料		1,235千円																																						
・端末機器増設（3台）																																								
・図書システム利用料、保守委託料		2,939千円																																						
・光熱水費（あみの図書館）		1,961千円																																						
・その他（図書装備用品等）		1,564千円																																						
<主なサービス内容>																																								
・資料（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集、整理、保存、貸出など																																								
・閲覧、学習スペースの提供（Wi-Fi接続サービス）・図書館相互協力																																								
・国会図書館デジタル化資料送信サービス・おはなし会等の行事開催・広報活動																																								
・学校等との連携による読書推進事業・読み聞かせボランティアの活用など																																								
成果・課題	<利用状況等>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>蔵書数（年度末時点）</th> <th>年間貸出点数</th> <th>年間貸出者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山図書館</td> <td>83,910点</td> <td>71,454点</td> <td>12,120人</td> </tr> <tr> <td>あみの図書館</td> <td>105,964点</td> <td>100,522点</td> <td>18,908人</td> </tr> <tr> <td>大宮図書室</td> <td>37,424点</td> <td>64,229点</td> <td>10,149人</td> </tr> <tr> <td>弥栄図書室</td> <td>28,928点</td> <td>32,214点</td> <td>6,297人</td> </tr> <tr> <td>丹後図書室</td> <td>28,226点</td> <td>32,385点</td> <td>6,484人</td> </tr> <tr> <td>久美浜図書室</td> <td>26,644点</td> <td>54,006点</td> <td>9,897人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>311,096点</td> <td>354,810点</td> <td>63,855人</td> </tr> </tbody> </table>						区分	蔵書数（年度末時点）	年間貸出点数	年間貸出者数	峰山図書館	83,910点	71,454点	12,120人	あみの図書館	105,964点	100,522点	18,908人	大宮図書室	37,424点	64,229点	10,149人	弥栄図書室	28,928点	32,214点	6,297人	丹後図書室	28,226点	32,385点	6,484人	久美浜図書室	26,644点	54,006点	9,897人	合計	311,096点	354,810点	63,855人
	区分	蔵書数（年度末時点）	年間貸出点数	年間貸出者数																																				
峰山図書館	83,910点	71,454点	12,120人																																					
あみの図書館	105,964点	100,522点	18,908人																																					
大宮図書室	37,424点	64,229点	10,149人																																					
弥栄図書室	28,928点	32,214点	6,297人																																					
丹後図書室	28,226点	32,385点	6,484人																																					
久美浜図書室	26,644点	54,006点	9,897人																																					
合計	311,096点	354,810点	63,855人																																					
※市民1人当たりの年間貸出冊数：5.48冊		○市内全域にサービスを行い読書推進を図ることができた。 ○未利用者等への図書館活動の周知、サービスの充実を図るなどし、利用拡大を図る必要がある。 ○図書館協議会の答申や都市拠点構造を進める中で、今後の図書館の在り方について十分に検討していく必要がある。																																						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	3,366千円	3,498千円	132千円	96.2%	課	生涯学習課				
	目	01 社会教育総務費						(参考)当初予算額				
	事業	50 社会教育総務一般経費						3,488千円				
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源									
目的	会計年度任用職員を配置し社会教育事業を円滑に実施するほか、女性教育活動団体に対し活動支援の補助金を交付し生涯学習の振興を図る。											
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（社会教育指導員1人） （配置先：生涯学習課）		2,979千円									
	<ul style="list-style-type: none"> ・報酬 2,042千円 ・職員手当 375千円 ・共済費 401千円 ・旅費 161千円 											
○事務費（消耗品費）		26千円										
<ul style="list-style-type: none"> ・旅費（普通旅費） 12千円 ・需用費（消耗品費） 14千円 												
○京丹後市連合婦人会活動補助金		361千円										
活動内容：講演会、各種ボランティア、管外研修 ほか												
		成果・課題		○社会教育指導員の配置により、各種社会教育事業を円滑に進めることができた。 ○市連合婦人会の活動を支援することにより、女性の自主的な学習活動、ボランティア活動等の推進に寄与した。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	224千円	268千円	44千円	83.5%	課	生涯学習課				
	目	02 社会教育推進費						(参考)当初予算額				
	事業	06 人権教育事業						268千円				
基本計画	22 人権を尊重するまちづくり		主な財源									
目的	あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。											
主要な事務・事業の概要	<人権学習> ・人権教育研究京丹後市大会（R4.8.19） 参加者：295人 講演「人権教育の視点から学ぶ合理的配慮」 講師 LGBT講演家 中尾 勇守 氏 （会場：京都府丹後文化会館） ・夏休み子ども映画会（R4.8.7） 参加者：135人（3会場） 映画「パウ・パトロール ザ・ムービー」の上映 （会場：久美浜庁舎、弥栄庁舎、峰山地域公民館）											
	○講師謝金 63千円 ○使用料（会場借上料） 94千円 ○需用費（消耗品費） 21千円											
		成果・課題		<障害者交流研修会> ・視覚障害者交流研修会（R4.6.22） 参加者：20人 ギター演奏、陶芸体験 （会場：大宮ふれあい工房） ・聴覚障害者交流研修会（R4.10.1） 参加者：14人 ジェスチャーゲーム、パステルアート体験 （会場：大宮保健センター） ○講師謝金 12千円 ○委託料（マイクロバス運転委託料） 32千円 ○需用費（燃料費） 2千円								
		成果・課題		○人権教育研究京丹後市大会や夏休み子ども映画会を通じ、人権学習の機会を提供することができた。また、障害者交流研修会を通じて、障害者の交流及び社会参加の促進につなげることができた。 ○誰もが平等で、人権を尊重する心を身につけ、日常生活の中で無意識に行動できるよう、啓発活動だけでなく学習活動を充実させることが必要である。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																					
	項	04 社会教育費	4,329千円	4,524千円	195千円	95.6%																							
	目	03 公民館費				(参考)当初予算額																							
	事業	03 地区公民館管理運営事業				4,524千円																							
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源	諸収入 網野、新庄公民館光熱水費負担金		208千円																							
目的	地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。																												
主要な事務・事業の概要	○地区公民館施設管理費 ・地区公民館施設管理委託料（1館分） 480千円 ・地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 1,920千円 ・その他地区公民館管理経費（9館分） 1,929千円 報償費（地区公民館管理謝金） 936千円 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 819千円 役務費（通信運搬費、アスベスト分析等検査手数料、し尿汲み取り手数料、火災保険料） 160千円 委託料（消防設備等保守点検委託料） 10千円 使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 4千円			<利用状況> ・網野地区公民館																									
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>70回</td> <td>1,205人</td> </tr> <tr> <td>大会議室・小会議室</td> <td>107回</td> <td>1,898人</td> </tr> <tr> <td>公民館会議室</td> <td>2回</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>49回</td> <td>387人</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> <td>1回</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>229回</td> <td>3,520人</td> </tr> </tbody> </table>						区分	利用回数	延べ利用者数	大広間	70回	1,205人	大会議室・小会議室	107回	1,898人	公民館会議室	2回	20人	和室	49回	387人	調理室	1回	10人	合計	229回
区分	利用回数	延べ利用者数																											
大広間	70回	1,205人																											
大会議室・小会議室	107回	1,898人																											
公民館会議室	2回	20人																											
和室	49回	387人																											
調理室	1回	10人																											
合計	229回	3,520人																											
			成果・課題 ○適正に維持管理を行うことにより、施設の機能、利用者の利便性を維持確保することができた。 ○網野地域には地区集会施設の一部を公民館施設として占有しているものがある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出しているが、他地域の地区公民館の現状を踏まえ、市負担の軽減・廃止に向けて調整を図る必要がある。																										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局															
	項	04 社会教育費	9,400千円	9,495千円	95千円	98.9%																	
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額																	
	事業	01 峰山いさなご施設管理運営事業				9,788千円																	
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源	使用料 公有財産使用料		49千円																	
目的	林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。			使用料 峰山林業総合センター使用料		38千円																	
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員（社会教育指導員・作業員）任用経費（3人） 6,299千円 ・報酬 4,471千円 ・期末手当 863千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 880千円 ・費用弁償 85千円			<利用状況>																			
	○管理運営経費 3,101千円 ・需用費 2,452千円 （消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） ・役務費（通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料） 157千円 ・委託料（消防設備等保守点検委託料、浄化槽維持管理委託料） 306千円 ・使用料及び賃借料（テレビ受信料、機械器具借上料） 47千円 ・備品購入費（糸鋸盤1台、小型集塵機1台、自動カンナ1台） 139千円			<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>173回</td> <td>807人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>317回</td> <td>908人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>326回</td> <td>4,926人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>816回</td> <td>6,641人</td> </tr> </tbody> </table>						区分	利用回数	延べ利用人数	林業センター	173回	807人	いさなご工房	317回	908人	いさなごコート	326回	4,926人	合計	816回
区分	利用回数	延べ利用人数																					
林業センター	173回	807人																					
いさなご工房	317回	908人																					
いさなごコート	326回	4,926人																					
合計	816回	6,641人																					
			成果・課題 適切な施設の管理及び貸し出し、木工・陶芸の指導、定期講座の実施などを通して、市民に学習と交流の機会を提供し、スポーツ・文化活動の振興、健康づくりの推進などに寄与することができた。																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費	16,830千円	16,979千円	149千円	99.1%																										
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																								
事業	02 マスター・ビルディング 管理運営事業	17,287千円																														
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料		813千円																									
目的	大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験等施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。		使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料		1千円																										
			国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		720千円																										
			諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入		7千円																										
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員（事務補助員・作業員）任用経費（6人）		10,442千円	<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th colspan="2">延べ利用者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">ふれあい工房</td> <td>展示室</td> <td>利用者数</td> <td>1,008人</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>利用者数</td> <td>1,167人</td> </tr> <tr> <td>陶芸体験</td> <td>体験者数</td> <td>449人</td> </tr> <tr> <td>染色体験</td> <td>体験者数</td> <td>253人</td> </tr> <tr> <td>ふれあいスポーツ広場</td> <td>利用者数</td> <td>4,160人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td colspan="2">9,049人</td> </tr> </tbody> </table>					区 分		延べ利用者数等		ふれあい工房	展示室	利用者数	1,008人	会議室	利用者数	1,167人	陶芸体験	体験者数	449人	染色体験	体験者数	253人	ふれあいスポーツ広場	利用者数	4,160人	合 計		9,049人	
	区 分		延べ利用者数等																													
ふれあい工房	展示室	利用者数	1,008人																													
	会議室	利用者数	1,167人																													
	陶芸体験	体験者数	449人																													
	染色体験	体験者数	253人																													
ふれあいスポーツ広場	利用者数	4,160人																														
合 計		9,049人																														
<ul style="list-style-type: none"> 報酬 7,694千円 期末手当 1,474千円 共済費 1,035千円 旅費 239千円 																																
○施設維持管理経費		6,229千円	成果・課題 ○陶芸、染色実習室、展示室、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進に寄与することができた。 ○施設の老朽化が進行する中、施設所有者である京都府等と今後の適切な維持管理や運営の在り方を検討・協議する必要がある。																													
<ul style="list-style-type: none"> 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、印刷製本費等） 3,191千円 役務費（通信運搬費、手数料、火災保険料） 137千円 委託料（電気設備保安管理委託料、樹木伐採委託料等） 568千円 使用料及び賃借料（テレビ受信料、清掃用具借上料等） 62千円 工事請負費（エアコン取付工事、高圧電気設備取替工事等） 2,084千円 備品購入費（消火栓ホース） 187千円 																																
○体験事業経費（材料代）		159千円																														

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																											
	項	01 農業費	7,146千円	7,478千円	332千円	95.5%																													
	目	02 農業総務費				(参考)当初予算額	課	生涯学習課																											
事業	03 プリセナ-管理運営事業	6,530千円																																	
基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興		主な財源	使用料	プリセナ-使用料		1,023千円																												
目的	施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。		負担金	プリセナ-使用料光熱水費等負担金		107千円																													
主要な事務・事業の概要	地域農林業の振興、生涯学習活動の推進及び地域福祉の増進が図れるよう、施設の維持管理を行った。		<利用状況> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>利用回数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">農業技術研修室</td> <td>327回</td> <td>2,213人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">視聴覚教育室</td> <td>372回</td> <td>4,006人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域活性化研修室（和室）</td> <td>203回</td> <td>2,042人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">多目的ホール（エントランス含む）</td> <td>251回</td> <td>11,952人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">調理加工実習室</td> <td>20回</td> <td>223人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>1,173回</td> <td>20,436人</td> </tr> </tbody> </table>					区 分		利用回数	利用人数	農業技術研修室		327回	2,213人	視聴覚教育室		372回	4,006人	地域活性化研修室（和室）		203回	2,042人	多目的ホール（エントランス含む）		251回	11,952人	調理加工実習室		20回	223人	合 計		1,173回	20,436人
	区 分							利用回数	利用人数																										
農業技術研修室		327回	2,213人																																
視聴覚教育室		372回	4,006人																																
地域活性化研修室（和室）		203回	2,042人																																
多目的ホール（エントランス含む）		251回	11,952人																																
調理加工実習室		20回	223人																																
合 計		1,173回	20,436人																																
<ul style="list-style-type: none"> ○施設管理委託 3,000千円 施設清掃、休日・夜間管理、舞台吊物機構保守点検、移動観覧席保守点検、空調設備保守点検、自動ドア保守点検、防虫管理、消防設備点検、特定建築物建築設備等定期点検 ○施設修繕料 977千円 多目的ホール冷暖房設備、多目的トイレ便座 ○燃料費 784千円 ○光熱水費 2,229千円 電気、水道、下水道、ガス ○事務費 156千円 消耗品、申請書印刷、テレビ受信料、火災保険料 		成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のための自粛も少しづつ緩和される中、農林業の振興にかかる研修会・講演会をはじめ、生涯学習や福祉など幅広い分野で施設活用ができた。 ○建業後25年以上が経過する中で、設備や機材の老朽化が進行しており、計画的な改修及び適切な維持管理を行う必要がある。																																	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	04 社会教育費	1,170千円	1,197千円	27千円	97.7%		
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額		
	事業	03 たちばな会館管理運営事業				1,219千円		
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源		諸収入 たちばな会館光熱水費負担金 304千円		課	生涯学習課
目的	橋地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。							
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理費		1,170千円					
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）		614千円					
	・役務費（通信運搬費、火災保険料）		67千円					
	・委託料（施設管理委託料、消防設備等保守点検委託料）		489千円					
<利用状況>								
区分	利用回数	延べ利用者数						
会議室	34回	252人						
大会講室	64回	548人						
料理実習室	14回	26人						
和室1	71回	503人						
和室2								
多目的ホール	194回	1,532人						
合計	377回	2,861人						
成果・課題	○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。 ○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き、地元の意向を聞きながら、検討を進めていく必要がある。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費	1,364千円	1,403千円	39千円	97.2%			
	目	06 社会教育施設費				(参考)当初予算額			
	事業	04 網野教育会館管理運営事業				1,403千円			
基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実		主な財源						
目的	教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。								
主要な事務・事業の概要	○施設維持管理費		1,364千円	<利用状況>					
	・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）		623千円	区分	利用回数	延べ利用者数			
	・役務費（通信運搬費、火災保険料等）		54千円	1階和室	105回	979人			
	・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料、消防設備等保守点検委託料、防火対象物定期点検報告業務委託料）		647千円	料理実習室	3回	33人			
・使用料及び賃借料（テレビ受信料）		14千円	講義室	67回	283人				
・原材料費		9千円	2階和室	1回	30人				
・備品購入費（掃除機1台）		17千円	大ホール	277回	2,647人				
			全館	6回	1,000人				
			合計	459回	4,972人				
成果・課題	○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。 ○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き、地元の意向を聞きながら、検討を進めていく必要がある。								